

#### ■中国：原子力発電所の熱源を利用した、熱供給事業を開始

山東核電有限公司は2019年11月15日、稼働中2基の原子炉（PWR型、AP1000）の2次系熱源を利用した熱供給事業を開始した。運転中の原子力発電所の2次系熱源である高圧水蒸気を利用して熱水（蒸気）を製造し、熱供給事業者に供給する。供給対象は宿泊施設や住宅街で、供給面積は約70万m<sup>2</sup>となっている。山東核電有限公司は今回の事例をベースとして、さらに3,000万m<sup>2</sup>へと供給面積の拡大を計画している。